

# 今週のモーニングセミナー報告

令和4年4月13日(水)の講話 <第888回>

テーマ：倫理を学んで変わったこと

講師：(一社)倫理研究所 法人レクチャラー 香川県高松市倫理法人会 幹事 荒木和夫 様

初めてで、慣れないパワーポイントを使っての講話になります。経歴の紹介。先日、子供と共に久しぶりのスノーボードに行ってきました。今度は家族4人で一緒に行きたい。父は夜の飲食業をしていたので、昼間の仕事をしようと中学生の時に勉強をして市内の進学校の高松一高に入学したが、周りの同級生の学力についていけず、部活に力を注ぐ。国立大学へ進学するのを諦め、調理菓子の専門学校を経て、大規模洋菓子店に入社、阪神百貨店に入っていた時に家内と出会う。新店舗の店長として三田市へ出店するも、商品が安定せずクレームが相次ぐ。半年で閉店。13年間の勤務を得て住宅街のマンションの1階で独立。羽フィールという商品で人気店になる。しかし、スタッフは長続きせず、元同僚にも手伝ってもらいスタートしたが、売り上げは伸びず、支払いにも苦勞する厳しいスタートだった。若い人たちが多い地域でもあり、常に焼き立てのミルフィールを提供することを心がけていた。休みも週一日がやっと、スタッフに罵声を浴びせるピリピリしたお店の雰囲気だった。2013年に倫理と出会い、徳永さんの紹介で人見知りの僕でも入ってみようかと入会。1回目、その後2回目の倫理指導を受ける。松本方面長からの指導で毎朝両親に挨拶してから出勤するようになる。この実践を通して月に一度は連絡するようになる。その以後単会の会長、そしてコロナに感染、専任幹事の和田さんに迷惑を掛けっぱなしでした。相談して進めることができるようになりました。自分の独りよがり気づく。「マイさんおようございます～」と奥さんに挨拶してみた時のエピソードなど、好感の持てる話振り与人柄をしのばせる講話でした。

担当者：赤山 芳隆

倫理法人会に入会して倫理指導を受けたりもしたが、学んだことをスタッフに押し付けていた。スタッフに「なんでこんなこともできないんだ」と怒鳴り、職場がピリピリした関係となる。家族・妻との関係も悪くなり、また会長時代には専任幹事と衝突したりした。今まで指摘してくれる人はいなかったが専任幹事からの指摘をありがたかったと思っている。体調も崩したりして会長職を退任する。今も倫理法人会を継続できているのは倫理指導の実践とモーニングセミナーの参加にあります。妻に対しても謝罪して、日々の挨拶をして関係がどんどん良くなっている話をされました。おしゃれな店を経営していてお客さんもいっぱい来ていて成功している人だなあと感じていましたが、多くの苦難を乗り越えた荒木さんを知ることが出来ました。ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは4月20日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「倫理を楽しむ」と題しまして香川県高松東倫理法人会 幹事 (株)大渚亭 代表取締役 洲崎正邦 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 17 社 17 名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001  
メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)